



Weekly Report



ロータリーは分かちあいの心

佐世保北ロータリークラブ 2007～2008年度 R I 会長 / Wilfrid J. Wilkinson 地区ガバナー / 野口 清

会長/野畑義博 幹事/湯口純二 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数48名 出席 30名 欠 席 6名 出席免除会員出席 10名 ビジター 2名 出席率 86.96%
 【前々回】会員数48名 出席 29名 メークアップ 7名 出席規定除外 12名 修正出席率 100.00%

《会長挨拶》

野畑義博 会長



金、土、日に地区大会が佐賀で開催されました。参加の皆様ご苦労さまでした。

地区大会をお祭りにしようという試みは随所にあらわれていて野口ガバナーの意気込み

がストレートに伝わってきました。各ロータリークラブは若い順に会長が登壇してクラブの紹介をしていましたが、以外なことに北RCは57クラブの中で20番目に新しいクラブということです。新しい割には活動内容が豊富で充実していること、寄付の金額がとても多いこと、市内8クラブの中でも地区57クラブの中でも存在感はとても大きいことなど伝統ある先輩クラブにひけをとらないことはとても嬉しいことです。北RCの普通の活動をしていけばRI会長賞など自動的にとれるということです。

また、昨日は社会福祉協議会50周年という式典に参加して参り表彰され感謝状を受けとってきました。今後も支援を続けていきたいものです。今週は会員6人と通訳1人の7人で韓国の仁川仁州RCを訪問してきます。来春の第8回締結式、姉妹クラブ20周年式典の打ち合わせを行ってきます。その節は会員の皆様のご協力 お願い申し上げます。

.....

《幹事報告》湯口純二 幹事

1. 来 信

・佐世保南RC

創立50周年記念式典・祝賀会のご案内

・佐世保市役所 叙勲褒章受章祝賀会事務局

平成19年叙勲褒章受章祝賀会のご案内
 日 時：12月11日（火） 午後6時30分
 場 所：アイトワ
 会 費：6,000円

・TNK東日観光株式会社

ロサンゼルス大会参加旅行募集案内送付のご案内

2. 依頼伝達

本日例会終了後に例会場にて臨時理事会を開催いたしますのでよろしくお願い致します。

《委員会報告》

棧 護IM実行委員長

RI第2740地区第4・5・6グループ2007～2008年度IM
 （インターシティ・ミーティング）

ホストクラブ：佐世保北RC

テーマ：「これからのロータリー活動を語ろう」

開催日時：2008年2月10日（日）12時受付開始 13時点鐘

場 所：ハウステンボス JR全日空ホテル

佐世保市ハウステンボス町10

（電話0956-58-7111）

内容に就いては、別紙詳細参照。組織表を訂正致しましたので前回配布分は廃棄して下さい。

《当クラブ表彰状、感謝状受賞》

R I 第 2740 地区

2007～2008 野口 清ガバナーよりの表彰状

ロータリー財団年次寄付1人当り 寄付額優秀クラブ功績
 第1位の表彰状を頂きました。

社会福祉法人佐世保社会福祉協議会 村上啓次郎会長 よりの感謝状

当クラブは、社会福祉法人佐世保社会福祉協議会 50周年記念大会にて、当クラブの社会福祉向上貢献に対する感謝状を頂きました。

《第2回クラブ協議会 地区大会報告》

湯口純二 幹事

2007～2008年度地区大会が11月17日、18日にわたり、佐賀市文化会館で開催されました。佐世保北ロータリークラブからは26名登録し、うち19名が大会に参加しました。本会議の前に行われた会長・幹事会では、我々が富田ガバナー補佐から第6グループの現況について詳しい報告がなされました。野口ガバナーからは

- ①地区大会のコンセプトはお祭り。双方向の大会を目的に「みんなで公式訪問」のコーナーで各会長からクラブ紹介をしてもらう。
- ②ロータリー財団との地区補助金の考え方の相違。
- ③地区会員数31名増(9月30日現在)であった事等の報告がなされました。

引き続き、開催された2日間の本会議の様子を参加者を代表して次の方々から報告いただきます。

- 1日目 本会議 式典－宮崎博史 会員
記念講演－是永典彦 会員
1日目の感想－鳥越敏博 会長エレクト
- 2日目 本会議 式典及び表彰－富田耕司ガバナー補佐
新世代の集い－棧 護 会員
地区大会の講評－野畑義博 会長

宮崎博史会員

地区大会では各クラブの紹介がパワーポイントの写真と会長さんの30秒コメントで行われ、とてもわかりやすいものでした。第2740地区全体の様子が理解でき、私達新人にとっては有り難いものでした。

それからRI会長代理が話された次のことが印象に残りました。

花は枝に支えられ、枝は幹に支えられ、幹は根に支えられている。しかし、根は目には見えないものです。

棧 護 会員

地区大会（新世代の集い）の報告

11月18日(日)9:00より、地区大会に参加しました。ロータリーソング斉唱の後、ローターアクトソング・インターアクトソングの斉唱があった。その後、新世代ご紹介時間が設けられた。

9:30より、新世代の集いが別室にて、開催された。副田ひろみ氏(フリーアナウンサー・話し方研究所インストラクター)の講演。テーマは「いのちのはなし」でした。

私は、聞いてないが参加した新世代の方々、涙の出るいいお話だったと好評でした。

その後10:45より、地区大会に合流し一般の市民方達と一緒に「ロータリー寄席」を楽しみ、お昼からは12:30ビュフェ形式の洋食メニューにより、お世話会員も交え楽しく食事したりゲームしたりしながら歓談した。

米山奨学生の辜 筱筑さんの送迎をしました。

是永典彦会員

五木寛之氏講演『こころの風景』を聞いて

講演の冒頭において、まず五木氏は当日ハウステンボスから佐賀まで各駅停車の列車での移動の中でその景色について触れる。戦後、日本の植物を枯らし日本を支

配してしまうのではないかとまで我々に感じさせた背高泡立ち草も今では一時ほどの群生も見られなくなり、ややその形を変え(背が低くなって)日本という風土のなかで『馴化』して生きていこうとしています。『純化』これは宗教であつたり(キリストなど)外来文化においても日本の中で生き残っていく為に必要なことである。以前は学校や文化人の集まりなどでの講演がほとんどであったが、なぜだか最近は医師会やIT企業であつたりとかの講演に招かれることが多くなってきて、自信も何故だか解らなかったが・・・

その理由としてわかったことは、現在の経営者たちの一番の悩みは、『社員のこころの管理』であるということがわかった。昨今、若者たちが気軽に心療内科の受診を受けているようであるが、(わたし、ちょっと鬱ぎみだから明日心療内科に・・・)本来、心療内科は外的要因から来る内科の治療をする病院であり、神経病院とは違うと思う。だからちょっと精神的なうつ状態だからといって抗鬱剤などで押さえてしまうというのはいかがかと思う。仏教の言葉で『諸行無常が故に我病む』というように、あの仏様でさえ悩むのだ。故に現代社会のように日々、残酷な事件や理解の出来ない出来事ある今の時代に生きる我々が悩まない(鬱にならない)わけがない。鬱は我々にとって必要なものであり、薬などにより退治すべきではないと思う。我々は今、こころの戦争の真っ只中にいる。今の時代にまともに向き合おうとすると心の清く優しい人間は生きていけない。(日本は過去2年で7万人の自殺者を出してしまっている。いかに現代社会のなかで馴化して生きていくかこれから我々が自身で見つけていく必要があります。

鳥越敏博会長エレクト

私が今まで行った地区大会では一番良かったと思います。例えば、式の流れが自然で司会者もプロみたい、レーザーショーも立派でした。各クラブの紹介も私にとっては分かりやすく勉強になりました。野口ガバナーのキャラクターも私は好きですし、面白いと思いました。五木さんの記念公演も小説家だけあって面白かったと思います。来年は佐世保ですので頑張って立派にみなさんが協力してやらなければいけないとしっかり確信しました。

富田耕司ガバナー補佐

11月16日(金)RI会長代理歓迎晩餐会

11月17日(土)会長幹事会、四委員会、本会議(1日目)懇親会

11月18日(日)本会議(2日目)、ロータリー寄席
上記大会に出席致しました。

地区大会は、参加して多くの他クラブロータリアンと出会い知り合うことで仲間が増える機会の場と思います。又記念講演を聴くことで知識を得ることもできます。今までにない会の運びと、ロータリーを楽しもうというガバナーの思いによる素晴らしい内容のものだったと思います。2日目に行われたガバナーエレクト鈴木泰彦氏の挨拶や、次期地区大会ホストクラブ佐世保南クラブの挨拶もビデオを使用しての力のこもったものでした。収穫として、ガバナー夫人にお会いすることができたことが一番だったかと思っています。

地区大会の講評 野畑義博会長

本年度、当クラブはガバナー補佐と地区委員長や地区委員をたくさんだして米山奨学生のお世話をしているクラブです。今回の地区大会では各会員随所で活躍されていました。佐賀クラブの企画がよくてとても身近な地区大会になりました。今後も地区の中核クラブ、有力クラブとして大いに活躍していきたいと思えます。

《R I ニュース》

柔軟性と長期的な焦点を備え新しい補助金構成

ロータリー財団の新しい補助金構成モデルの下では、補助金はすべて2種類のうちのいずれかに該当し、また、教育的プログラムと人道的プログラムは統合されます。現在の地区補助金をモデルとする第一の種類は、地区が管理するものです。財団が自分たちのものであるという一層の自覚をクラブと地区にもってもらうことを目的とするこの補助金は、(望ましくは)18か月以内に完了される地元や海外でのプロジェクトを遂行するためのもので、より多くの柔軟性を備えています。財団の使命に関連し、これと一致している限り、幅広い種類の活動が認められます。クラブと地区は、地元や海外のニーズに取り組むために海外のクラブ(地区)と協力することができ、また、地域社会でのプロジェクトにおいて地元団体と協力することもできます。持続可能であることは必須条件ではありませんが、長期的な成果が得られるよう計画を立てることがクラブに奨励されています。第二の種類は、焦点をさらに絞ったもので、3～5項目の重点分野(ロータリアンの関心および現在の財団プログラムの状況に基づき、2008年4月に管理委員会によりこれらの分野が決定されます)のうちの1分野における、大規模で持続可能なプロジェクトを支援します。重点分野はロータリアンが特定する世界の優先的ニーズであり、こうした分野においてロータリーの財政的リソースとボランティアのリソースが最大限に生かされ、持続的に測定可能な成果がもたらされるよう、財団はそのリソースを配分します。ロータリアンの関心と経験に基づくこれらの重点分野は、持続的に有益な結果を生み出すことのできる長期的な取り組みを可能にします。

《ニコニコBOX》 峯 徳秀親睦活動委員長

佐世保RC 円田浩司君

いつもお世話になります。久しぶりのメーキャップですがおそらく、是が今年最後のメーキャップになると思われます。今年もお世話になりました。北クラブの皆様、よいお歳をお迎え下さい。来年もおそらくお世話になります。宜しくお願い致します。

野畑義博会長 田島勝明副会長 湯口純二幹事

先週開催されました、R I 第2740地区の地区大会に、富田ガバナー補佐を始め、ご参加されました会員の皆様、お疲れ様でした。本日、地区大会の様子をご報告頂きます。

す会員の皆様方どうぞ宜しくお願い致します。

村上寅雄君

先日、私宅での茶会では、小西さん、奥様も大きなお手伝いをして頂き有難う御座いました。長崎の方々も大満足の旨朝方、電話もありました。小西さん重ねて御礼申し上げます。隈本さん、先日は有難う御座いました。

松尾辰二郎君

宮崎有恒君には、年次大会の送迎有難う御座いました。出席の皆様お疲れ様でした。

山北恭行君

先日(17日)、の地区大会出席には、宮崎博史会員の車で、送迎して頂き又、昼食は峯委員長にご馳走になり「おんぶに」「だっこ」でしたのでニコニコします。

豊島揆一君

結婚御祝いのお花有難う御座いました。39年間・・・たえてたえています。地区大会出席の皆様お疲れ様でした。宮崎君有難う御座いました。

富田耕司君 福田俊郎君 藤井良介君 宮崎博史君

地区大会出席の皆様ご苦労様でした。

小西宗十君

村上先生、昨日のお茶会、大変お疲れ様でした。おかげで楽しいひと時を過ごさせて頂きました。地区大会へご参加の皆様お疲れ様でした。

緒方信行君

地区大会にご出席の皆様、お疲れ様でした。富田ガバナー補佐には、2日間、朝から晩までお付き合い頂き有難う御座いました。尚、一度しか行けなかった店でキープ迄させてすみませんでした。

鳥越敏博君

昨日の地区大会に参加された皆様、お疲れ様でした。特に、ガバナー補佐の富田さん、地区の委員長の緒方さん3日間、本当にお疲れ様でした。佐賀でキープしたウイスキーは今度私が飲みに行つきます。

宮崎有恒君 鈴木正明君 川又正樹君 柴田隆司君

二ノ宮 健君 深町 等君 峯 徳秀君

中野雄一郎君 西川正美君

地区大会にご出席の皆様、お疲れ様でした。本日、発表される新入会員の方々、楽しく拝聴させて頂きます。

2007年度 忘年家族会

日時: 12月10日(月)

例会: 18:30～18:50

家族会: 19:00～

場所: HTBホテルヨーロッパ
レンブラントホール



本日の合計 28,000円

累計 662,000円